



スモールステップ



3月号

都立品川特別支援学校 校長 田島 忍

年度末の締めくくりと新年度の学校経営

校長 田島 忍

少しずつ春の気配を感じる季節になってまいりました。令和7年度の学校生活も残り1カ月を切りましたが、2月号でもお伝えしましたとおり、お子様の成長を御家庭と喜び合って締めくくることができるように、一日一日の授業や行事を大切にしておこなっております。

4月から令和8年度がスタートしますが、先日開催しました全校保護者会で学校経営についてお話をしましたように、教員が人権感覚を磨き続け、いじめ・体罰・性暴力等の防止に引き続き力を注いでまいります。授業でのデジタル活用や配布物・提出物のペーパーレス化も進めていきます。新しく編成する教育課程の中で、指導の効果を高めることができる週時程を組んだり、文部科学省が発行する教科書の使用を促進したりして児童・生徒の学習活動を充実させ、保護者の皆様の御期待に応えていきたいと思っております。

新しい季節に

副校長 藤上 実紀

通勤路の河津桜が満開を迎え、春の訪れを感じる季節となりました。今年度も残り僅かとなり、子供たちの大きな成長を一層感じるこの頃です。先日教員一人一人と面談を行いました。どの教員も子供たちの成長を心から喜び、日々の生活の中で見られた変化や頑張りを、具体的なエピソードを交えて話してくれました。教員にとって、子供たちの成長が何よりの喜びであることを改めて感じる時間となりました。

保護者の皆様には、日頃より温かく見守っていただくとともに、学校の教育活動に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。年度の締めくくりとなる3月を、大切に過ごし、子供たちの次のステップにつなげてまいります。引き続き、変わらぬ御支援の程、どうぞよろしくお願いいたします。

白って 200色あんねん

小学部6年学年主任 森兼 陽子

・・・こちらはとあるタレントさんの名言ですが、小学部1年生として入学し、みんな同じ紫色の帽子を被った日から早6年、同じ紫色の下に集いながら、それぞれ自分だけの輝きを増し、素敵な31色の紫色ができました。いよいよ4月からは中学生。紫色からさらに自分だけの色に深まっていく時です。赤でもいい、青でもいい、自分の好きな、自分らしい色を見つけて、もっともっと、輝いていてください。小学部6年間の経験や友達の存在が、いつでも力になってくれるはずですよ。えいえいおー！チームパープル！！

保護者の皆様には様々な面で御理解、御協力をいただき、深く感謝申し上げます。卒業式では、誇らしげに輝く31色の紫色を、目に焼き付けていただきたいと思います。

変わらないもの

中学部3年学年主任 佐野 雄一

3年前の入学式では期待と不安に心を膨らませて中学部生活のスタートを飾ったことと思います。学校生活を振り返ってみて一番の思い出はどのようなことでしょうか。3年間の楽しかったこと、悲しかったこと、悔しかったこと、嬉しかったことを糧に、今までの経験をこれからの自信に変えて、失敗を恐れずに挑戦することを続けてほしいと思います。そして、今皆さんが持っている自分の強み・良さはいつまで経っても変わらないものです。その「変わらないもの」を大切に、これからの皆さんの御活躍を心より応援しています。また、保護者の皆様には温かな御支援をいただき、深く感謝申し上げます。この度は、御卒業おめでとうございます。